

分子標的治療の効果とリスクを耳鼻科の視点から考える ～甲状腺眼症における新たな連携の形～

日 時 2025年11月21日(金) 11:00～12:30 (質疑応答含む)
会 場 パシフィコ横浜 会議センター 5階
開催形態 現地開催

講演①
〈基調講演〉
11:00～11:30 **Management of Hearing Concerns Associated with Teprotumumab Treatment in Thyroid Eye Disease**

座長 **大森 孝一** 京都大学大学院医学研究科
頭頸部腫瘍先進治療学講座 特任教授

演者 **Jason A Brant** University of Wisconsin School of
Medicine and Public Health Visiting
Associate Professor (CHS)

講演②
11:30～12:00 **テプロツムマブの使用経験から見た期待と課題**

座長 **中川 尚志** 九州大学大学院医学研究院
耳鼻咽喉科学分野 教授

演者 **山内 一郎** 京都大学大学院医学研究科
糖尿病・内分泌・栄養内科学 助教

講演③
12:00～12:30 **テプロツムマブによる聴覚障害に対する耳鼻科医の対応と連携体制の現状と課題**

座長 **中川 尚志** 九州大学大学院医学研究院
耳鼻咽喉科学分野 教授

演者 **西村 幸司** 京都大学大学院医学研究科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師

※テッパーズの効能又は効果は活動性甲状腺眼症です。